

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年10月17日(2022.10.17)

【公開番号】特開2021-133076(P2021-133076A)

【公開日】令和3年9月13日(2021.9.13)

【年通号数】公開・登録公報2021-043

【出願番号】特願2020-32918(P2020-32918)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 326 Z

【手続補正書】

【提出日】令和4年10月6日(2022.10.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技の進行を制御する主制御基板と、遊技の性能に係る情報を表示可能な性能表示手段を備える遊技機であって、

前記主制御基板は、

前記遊技の進行を制御するための演算装置と、

前記遊技を実行するための所定の機能を有する電子部品と、を搭載し、

前記電子部品は、前記演算装置の制御に伴う各種入力信号及び出力信号を送受信可能なロジック部品を含み、

前記ロジック部品には、前記遊技の進行を制御するための信号を出力可能な第1ロジック部品と、前記性能表示手段に表示するための信号を出力可能な第2ロジック部品とを含み、

前記主制御基板には、前記演算装置が配置された領域を含む第1領域と、当該第1領域の外側に第2領域があり、

前記第2領域には、当該遊技機の検査に用いる電子部品を配置可能な検査用部品実装領域が含まれ、

前記第1ロジック部品は、前記第2ロジック部品よりも前記検査用部品実装領域から離れた領域に配置され、

前記性能表示手段は、前記第2領域に配置されるとともに、前記演算装置とは離れた前記主制御基板の端部側に配置される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記した目的を達成するために、請求項1に係る発明においては、

遊技の進行を制御する主制御基板と、遊技の性能に係る情報を表示可能な性能表示手段を備える遊技機であって、

40

50

前記主制御基板は、
前記遊技の進行を制御するための演算装置と、
前記遊技を実行するための所定の機能を有する電子部品と、を搭載し、
前記電子部品は、前記演算装置の制御に伴う各種入力信号及び出力信号を送受信可能なロジック部品を含み、
前記ロジック部品には、前記遊技の進行を制御するための信号を出力可能な第1ロジック部品と、前記性能表示手段に表示するための信号を出力可能な第2ロジック部品とを含み、
前記主制御基板には、前記演算装置が配置された領域を含む第1領域と、当該第1領域の外側に第2領域があり、
前記第2領域には、当該遊技機の検査に用いる電子部品を配置可能な検査用部品実装領域が含まれ、
前記第1ロジック部品は、前記第2ロジック部品よりも前記検査用部品実装領域から離れた領域に配置され、
前記性能表示手段は、前記第2領域に配置されるとともに、前記演算装置とは離れた前記主制御基板の端部側に配置される

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

10

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

上記構成では、主制御基板（主制御基板1310）上で演算装置（主制御MPU1311）の周辺に電子部品が配置されない領域（無実装領域6101）と、当該領域の外側にディスクリート部品を配置可能な領域（部品実装領域6102）とを形成し、さらに部品実装領域6102の外側には、集積回路等のロジックICが配置される領域（第2領域6200）が形成される。集積回路等のロジックICが配置される領域（第2領域6200）には、検査用電子部品が配置される領域（検査用部品実装領域6300）が形成されている。検査用電子部品は、検査機関による検査を受ける遊技機にのみ搭載されるが検査用部品実装領域内にデータバスなどのプリントパターンが設けられているため、ノイズがデータバスに誘起し誤動作を引き起こす可能性がある。そのため、遊技に影響を与える制御を行う第1ロジック部品（例えば、大入賞口を開閉するためのソレノイドを制御するための信号を出力するシリアル・パラレル変換回路1345）を検査用部品実装領域から離れた場所に配置することで誤作動を防止する一方、遊技の進行に影響を与えない制御のみを行う第2ロジック部品（例えば、LED表示を行うシリアル・パラレル変換回路1342等）については検査用部品実装領域に近い位置に配置可能とし、回路設計の自由度を高めている（図401、段落〔3809〕等参照）。

30

40

50